

必ず稼いで幸せにすると決意した

初めまして！来向杏奈（こなたあんな）です

4歳と1歳の子をもつシングルマザーで、
今は22歳です。

上に1歳上のお姉ちゃんと、11歳離れた父親の違う弟がいます

この自己紹介では、母子家庭で育ち、親の再婚をきっかけに生活が
180度変わってしまい

施設に入ったこともある私が、
仕事をせずに家族に愛情を注ぐことの大切さと、

アフィリエイトを始めることになった経緯、
そしてどうやって稼いだのかを話しています。

今からアフィリエイトを始めるあなたも
アフィリエイトを知ったばかりのあなたも

きっと色々な悩みや苦労があって
稼ぐ方法を探しているんですね。

でも、やっぱりネットで稼ぐのは不安もあるし

1歩踏み出せずにいたり、

なかなか稼げなかったり大変な思いをしているんじゃないかと思
います

だからこのPDFを読んで、人生は自分の力で変えられるんだ
幸せな人生を送ることが出来るんだ

そう思っただけであれば幸いです

親の再婚がきっかけで私の人生は波乱万丈なものになりました

私は大阪の堺市で生まれました
血液型はB型ですが短気ではないと思います

好きなものはマンガや、音楽いろいろありますが

アメブロでオススメマンガの記事を書いたところ
奴隷区、デス・ファンタジーオペラ、小説の『少年と老婆』を書いた岡田伸一さんからお気に入りをもらい、

感想の掲載をお願いされたことがあります。



docomo 3:50

女の国、男の国、獣の森

女の国、男の国、獣の森/岡田伸一
@arearea1

女の国、男の国、獣の森(潮出版社WEB連載中)少年と老婆(幻冬舎)奴隷区1-8巻(双葉社 オオイシヒロト)D.F.O デスファンタジーオペラ1-2巻(講談社 咲良宗一郎)奇少物件全4巻(TO文庫、小学館クリエイティブ 九里もなか)年収2億の蟲貴族 愛妻 アレアレアスタジオ

📍 埼 okadashinichi.com

376 フォロワー 1,699 フォロワー

ツイート 動画/画像 お気に入り

★ 固定されたツイート

 女の国、男の国、獣の森/岡田... 2015/02/28
【重大発表】
『少年と老婆』書籍化。幻冬舎より3月19日全国の書店にて発売。この作品を以って初めて自らを作家と名乗ります。どうかこの作品をあなたの人生の側に置いてやってください。傑作です。 amazon.co.jp/dp/4244027442

ホーム 通知 ニュース メッセージ アカウント

音楽は、昔の宇多田ヒカルや浜崎あゆみが好きで、

西野カナや NOA とか結構なんでも聞くんですが
古い歌の方が結構好きです

昔は EXILE の熱狂的なファンでした。

今は BIGBANG が好きで、離婚してからは行けてないですが、
前は何回かライブに行ったりしていました

アフィリエイトでの業績は

|

|

|

|

|

|

アフィリエイトでの業績

アフィリエイトを始めて1ヶ月目で3万円稼ぐことができ、

合計	Imp	Click	発生数	発生額(円)
-	3582	887	10	36,495

年月	Imp	Click	発生数	発生額(円)
2015年10月	3243	810	10	36,495
2015年09月	339	77	0	0
2015年08月	0	0	0	0
2015年07月	0	0	0	0
2015年06月	0	0	0	0
2015年05月	0	0	0	0
2015年04月	0	0	0	0
2015年03月	0	0	0	0
2015年02月	0	0	0	0
2015年01月	0	0	0	0
2014年12月	0	0	0	0
2014年11月	0	0	0	0

2か月目で次世代企業家育成セミナーでグランプリを受賞し
iPad をもらいました



半年たった頃には私がメインで報酬を得ている

インフォトップから

普通のシングルマザーでは絶対にもらえないような金額を

毎月アフィリエイトのみで稼ぎ

アフィリエイト件数	アフィリエイト報酬	2ティア件数	2ティア報酬	合計販売数	総売上
24	¥211,336	0	¥0	24	¥211,336

杏奈報酬

アフィリエイト件数	アフィリエイト報酬	2ティア件数	2ティア報酬	合計販売数	総売上
67	¥538,960	0	¥0	67	¥538,960

A8.net や インフォトップ 以外にも
インフォカート や 楽天アフィリエイト

Google アドセンスなどから
毎月何十万という金額を稼いでいます。

意地と覚悟でここまで稼げるようになりましたが
ここまで稼げるようになるまでの
昔の生活は悲惨なものでした。

アフィリエイトを始めたきっかけは離婚したことです

そして私の母も
私と姉が1歳くらいのときに離婚していて
離婚の原因はギャンブルと暴力でした。

生後半年の私は父親に投げ飛ばされそうになったり

母親はギャンブルでお金を使ってくる父親のせいで
栄養失調になって倒れて入院したこともあり、
それは悲惨な状態だったそうです。

父親のことは覚えていないけど、離婚してくれてよかったと思うし
父親がいなくて寂しいと思ったことはありませんでした。
居て欲しかったとも思わないです。

きっと母親が暴力を振るわれてる姿を見る方が嫌だったと思います

そして離婚してから直ぐに私とお姉ちゃんは保育所に行き、
母は母名義で作られた借金を返すために
働きに行くようになりました。

明日食べるお金もなくて
必死に服のポケットに小銭が入っていないか探し、

保育所に入園させる時に必要な
引っ掛けるところのついたタオルも買えなくて

普通のタオルにズボンのひもを切って
縫い付けて代わりにしたそうです

でも私が小さい時にお金の苦労をしたという記憶がないのは、母
がトラックという女性には辛い仕事を選んで
働きに行ってくれたおかげだと思います

母は私達にお金の苦労をさせないために
しんどい仕事を選んだんですが
母が働けば働くほど私達は寂しい思いをしていました。

母が働く姿を見ていた私は、こんなに頑張らないとお金は稼げな
いんだと自然と思い込んでいたんですね

シングルマザーの平均月収は15万といわれています

その中で25万を稼いでいた母は、
相当頑張ってくれてたんだと思います

実際、保育所に行きたくないと何度も泣いて
困らせたこともあります

日曜日に疲れ切って寝ている母に遊んで欲しくて
泣きながら起こしたこともありました

毎日働いて、帰ってきたら家のことも子育ても
1人で全部やってどれだけ疲れるかなんて

当たり前ですがその時は分からなくて、
とにかく大好きなお母さんに遊んでもらいたくて必死でした

もし、お姉ちゃんがいなかったら
どうなってたんだろうと今でも思います

そして小学生になってからは、授業参観に来れない母が
今日は見に来てくれているかも知れないと、

いつも後ろを振り返り確認して、
いなかったら落ち込んでいました。

周りに、「なんでお母さんいつも来てないん？」
そう、いつも聞かれて、

その度に、お母さんトラック乗って働いてんねん
かっこいいやろ～
うちも将来トラック乗って働きたいねん！と言っていました

実際母のことを凄くかっこいいと思ってましたし
将来は母のようにトラックに乗って働きたいと思っていました

でも、金銭的な苦勞よりもやっぱり側にいてほしかった

母に憧れててもやっぱり寂しかったから
今、娘たちとの時間、家族の時間っていうのを
1番大事に思うようになりましたし

今しかない成長を見逃したくないと
強く思うようになったんだと思います

そして、小学校5年生の時に大きな変化がありました。

母がいきなり家に知らない男の人を連れてきて
結婚するといったんです。
しかも、お腹には赤ちゃんもいると言われました

6年生のお姉ちゃんは泣き出して、
部屋にこもって布団をかぶり出てこなくなりました

私は啞然として、「わかった」としか言えませんでした。
男の人が家にいたことなんてないのに、

いきなり一緒の生活をすることに戸惑って
頭が回らなかったんだと思います

でもまだ小学生です。

口では分かったと言っても気持ちは追いつきません

その環境の変化で、学校に行くのが嫌になり
不登校になってしまいました
病院に行って言われた病名は、うつ病でした。

もし、昔から一緒に過ごす時間が充分にあったなら、
ここまで再婚に反対することもなかったかもしれません

それは結果論で、実際一緒にいる時間があつたとしても
再婚というのは嫌だったかもしれないですけど

いきなり知らない男の人と住むことで、
母の女の人としての一面が見えて、
生まれてくる子供に母をとられるような恐怖に
11歳の私は耐えれなかったんだと思います

そして学校に行かなくなって2年間、
家にいる間はずっとゲームしてました

それ以外の外出といえば、
3年生から続けていたポートボールと
バスケットボールには行っていました

キャプテンだったので、そこしか私の居場所なく、
自分が必要とされる環境はそこだけだと思っていました。

家にいる時間が多い分、生まれてきた弟と過ごす時間が多くて
弟のことは可愛いと思えるようになりましたが、

義理の父親のことはどうしても好きになれず
11歳の私にいきなり「抱っこしたろ」と言って
近づいてくる男に嫌悪感というか、とにかく大嫌いでした

ちゃんと学校に行っていたお姉ちゃんは
弟にも全くの無関心です

そんな家庭環境の中過ごし、2年間病院に通っていましたが、

中学生になってから私の中で転機が訪れます。

勇気を出して行った中学校の入学式で、
全く知らない子がたくさんいる環境が
すごく楽しく思えたんです

そしてバスケの経験があったので部活に入り、
バスケが上手いと言われて、また居場所が出来ました
新しい環境の何もかもが楽しかったです

それからちゃんと学校に通うようになりました
お姉ちゃんのおかげで、先生からも先輩からもすごくかわいがっ
てもらいました

しかし、そんな時期は長い間持ちませんでした

ある日学校帰りに友達の家に行く途中、スーパーの前に金髪で知
らない制服を着た人が何人も座っていて
いきなり「杏奈！」と喋りかけられました

ビビりながら振り向くと
バスケットをした時の違う地区の先輩でした。

中学生になってから急に変わったみたいで
最初は誰だか分からなくて固まりましたが、

ザ・中学デビューですね。
私の住んでるところは、大阪でも田舎の方なので

金髪でコンビニ、そんな人がいっぱいいます

そしてその金髪の人の輪の中に、
黒髪の小学生上がりの2人がちょこんと囲まれる形で喋っていると、タバコを勧められます

中学生あるあるです。

バカな私はその誘いに乗ります。

母の再婚が第一次世界大戦なら
タバコを吸った時点で、第二次世界大戦が始まりました

その日から違う意味で学校に行かなくなります。

家以外の世界を知ってしまったんです

家に帰ると嫌いな、あいつ（義理父）がいるんだから
帰らなければいいんだという考えに変わります

別の居場所が出来たので、
あんなに頑張っていたバスケも捨てました

年上の人のすることは、何もかもかが面白かったです。

夜中に学校のプールに忍び込んで泳ぐ、無免許でバイクに乗る
いろんな場所に落書きをする、教室で花火を打つ、
自転車をパクる、物をパクる捕まったこともありますが、

中学生は親が迎えに来てくれたら帰れます

母は罪悪感からか、怒るということはあまりありませんでした

しかし、義理父はそうはいきません
殴られたこともありましたが、
「勝手に再婚した」「気持ち悪い」

『なんでお前に殴られなあかんねん』
と余計帰らなくなりました。

学校をサボってカラオケに行ったり、
朝帰って夜まで寝て
夜中から出かけるような生活でした。

そんな、うつ病どこいったと
言わんばかりの豹変を遂げた私でしたが

中2になる前に年上5人にボコボコにされるという事件が起こり
ます

その時は顔がアンパンマンみたいになり、
さすがに一時期大人しくなりましたが、

学校をサボったりするのは変わらず

夜中に出かける生活も変わりませんでした

本当にロクでもないやつですよ

子供がいる方なら

絶対こんな子になってほしくないと思いますよね

私も自分の娘がこんな風になったら絶対嫌です。

だから家庭環境って本当に大事だと思います
最初はただ、親と一緒に過ごしたかっただけなのに、

一歩間違えばこんな風になるかもしれないですから
離婚が悪いとか、再婚が悪いというわけじゃないです

親だって1人の人間なんだから
自分の人生歩んで全然いいと思います

ただ、子供の寂しさを理解して、
家族との時間もつ必要はあると思います。

それは、仕事に疲れてまでも
無理して子供との時間を持つってことじゃなく

仕事に疲れなくてもいい環境を作る必要があるってことです

今はそんなにしんどい思いをしなくても
お金が稼げる時代です。

正しくネットビジネスやアフィリエイト始め、
4ヶ月もすれば何十万という金額を超える人も出てくるし、
子供と過ごす時間もあるんです。

インターネットが復旧してなかった昔なら無理でも
今は子供に寂しい思いをさせてまで、
必死に働く必要なんて本当はないんです。

私はどこか心に穴が空いたような気持ちを
ずっと抱えていました

遊んでいるのは楽しいけど
毎日毎日遊んでいたらすすがにやることなくなります

楽しいけど虚しい、満たされないような
モヤモヤした気持ちはなくなりませんでした

そして中2になってからも変わらず、
意味もなくコンビニに溜まっていた私たちは暇すぎて学校のガラ
スを割るという事件を起こします

これはさすがにダメでした。
その軽い気持ちで行動した結果
施設に入ることになります

15歳になってなかったのが鑑別所は免れましたが、
警察の車に乗せられて、どこか場所も教えてもらえず
施設に連れて行かれました。

そこで見たのは、家庭環境のせいで精神的に病んで
リストカットをしてしまった子

親に無理やり坊主にされてずっと帽子をかぶっている女の子
虐待されて施設に入った6歳の男の子、
親がいない子、色んな子がいました。

そんな子達の中、
私1人が何も考えず起こした事件で施設に入ったことに、
なんだか無性に申し訳ないような気持ちと

虚無感と喪失感がありました

警察署からそのまま連れてこられたので、
一緒にガラスを割った友達がどうなったのかもわかりません。

親に入れられたんだと思い、
2度とここから出られないんだと怖くなって、
脱走しようと試みましたが、

場所が分からないことにはどうにもなりません
施設といえど、窓には柵がしてあります。

しかも施設内では、自分の話をする事は禁止されていたので
みんなコソコソバレないように話していましたが
詳しい話は聞けませんでした。

いつまでここにいないといけないのか、ここはどこなのか、
なんで、この子達は悪いことをしたわけでもないのに
こんな場所に閉じ込められているのか、

普通に生活していたら絶対に知らないですよね
親に虐待された子は施設に入りますが

その施設の環境は、
全て決められた時間に動かないといけなくて
みんな同じ与えられた服を着ます

音楽を聴くのには許可が必要で、
外に出れるのも決まった時間です

毎日一回カウンセラーと喋る時間があり、
心理的な性格を知るためにいくつも質問されます
常に監視された環境にあります
何年も前のことなので、うろ覚えな部分もありますが
そんな「閉じ込められた施設の環境のほうが幸せだ」

「家には帰りたくない」という子供達の姿に

私はただ怖くなりました。
知らないだけで、そんな思いをしている子はたくさんいたんです

私が施設にいた期間は、2週間です

たった2週間でしたが、
ここを出られるか分からない恐怖を持った2週間は
とてつもなく長くて、
親が迎えに来た時の安心感で泣いたのを覚えています

母もずっと泣いていました。

結局親が入れたわけではなく、私の素行の悪さは親が原因だろう
と思った警察が取った行動でした。
その時から物を取ったりすることはなくなりました

だからって家にいるのは嫌だったので
夜遊ぶのを止めることは出来なかったです

私の姉は母が再婚してからも真面目に学校に行き、
とても頭が良く

かなり頭のいい高校に合格できると言われて、
必死に勉強していました

中3の間は家に引きこもって勉強ばかりしてましたね
合格は確実だと言われていました

でも、合格することは出来ませんでした。

頑張って頑張って頑張ってダメだった時のショックは
測りしれないです。

姉は高校に行かず引きこもるようになってしまいました。

毎日家で母と弟と義理父が楽しそうに喋ってるのを

部屋で1人で聞いているのは凄く孤独だったと思います
私は外に逃げ居場所を作りましたが、姉は部屋に逃げました。

自分のことに必死だった私は姉のことを気遣う余裕はありません
でした。

家庭環境は最悪でしたね

外に居場所を作れた私の方が
もしかしたら幸せだったかもしれません。

そして中3になった時、転機訪れます。

その後、夫になる人に出会ったんです

それまでも彼氏はいたものの全く続かなかったのに
結婚して、5年一緒にいたことになりました

付き合うようになって色んなことがありましたが、
好きすぎて一緒の高校に行きたいという目標が出来た私は

必死に勉強し

将来の就職を考えて工業高校に行くことに決めた夫と同じ高校に

行きたくて
私もそこを目指して合格することができ、

一緒の高校に行くことができました。

工業高校には、環境化、機械化、電氣化というのがあり

環境科⇒バカ
機械科⇒普通
電氣科⇒賢い
です。

就職に有利だと思って選んだ工業といえど、
今は電氣科、機械科の上位成績で卒業しないと

就職先はないです。と入学式で言われました

今は工業高校でもそんな時代なんです

高校や大学に入れば就職先があった時代は
終わったんですね

それが分かってるから
子供に必死に勉強しなさい勉強しなさいというんでしょうが
就職できたからといって、

寒い中鉄道の電気工事する仕事って幸せなのか?と思います

給料いいから仕方ないって言ってしまえばそれまでですが、

私は子供に学生時代必死に勉強させて、その上就職してからも大変なんて、そんな思いさせたくないと思いますね

それはアフィリエイトを知った今だから言えることですが...

そのころの私は何としてでも幸せになってやる。

そう心に決めて、

就職もして当時の彼氏（夫）と
絶対幸せになるんだと思っていました

すぐにでも自立したかった私は、
高校に入ってからすぐバイトし始めて

学校から近い精肉店で働きました

バイトは休まず絶対行っていました
昔の母親の姿を見て、働かないと生きていけないと思ってたから
本当に必死に働いたんです

やっと自分で稼げると思って嬉しかった
でも、夜から行動し出す癖が付いていた私は

朝から自転車で駅まで行って、駅から電車で学校近くの最寄り駅
まで行って

バスで高校まで行くのを続けるなんて出来ませんでした

本当にとことん根性のないダメなやつでした。

もはや、なんのために頑張ったのか分からないですよ

しかも高校でタバコがバレて停学。

笑えるぐらいどうしようもないやつです
数学の出席日数が足りなくて留年決定です

しかもまだ、高校行き始めて半年くらいの時でした

それなら誰よりも働いて1人で生きてやると決意して

バイトで生活費を稼ぎ20万くらい貯金しました。

貯金することに生きがいを感じていたので、

貯まる度に嬉しかったです。

お金がない大変さを小さい時から見ていたので

私はこんなにもたくさんのお金を貯蓄しているんだから
凄いなと思ってました

それ以外何も取り柄がないから固執してたのかもしれない

なんでも親の再婚のせいにして生きてきたから
結局自分には何も残ってなかったんですね

そんなときに子供が出来ました
16歳の時でした。

純粹に嬉しかった
生きていく意味みたいなものが出来た気がしました。
絶対幸せにするんだと心に決めました。

それと同時に「絶対私のような思いはさせない」と。

ここから私は変わることができました。

夫の親は産まないでくれと何度も家に来ました

しかし、産むと決めた私たちの決意は変わらず

反対を押し切り夫は家出をして公園で寝袋を使って寝てました。

私の親は本気で育てていく覚悟があるなら
産んでいいと言ってくれました。

この時から少し義理父の印象が変わり始めました
義理父も、私たちとの接し方が分からなかったんでしょうね

これをきっかけに少しずつ話すようになりました

夫も学校を辞めて働きに行きました。

現場仕事だったので朝5時には起きて仕事に行き

私はすぐにタバコをやめて
歩くのがいいと言われたので、
朝4時に起きて旦那のお弁当を作った後、

6時くらいから散歩をするというお年寄りのような生活を始めま
す

あんなに朝起きれなかったのに子供のためを思うと

自然と起きられるようになりました

やっぱり節約するのは楽しくて、6バス停くらいの距離なら歩いて行き、それをしている自分は凄いとってました

節約すれば、お金が貯まる
大変だけど、自分は頑張っていて凄いと自分を褒めてました

節約 = お金持ちになる方法みたいな
完全なる貧乏人思考だったんです

そして12月7日、予定日当日に娘を出産し、
夫も立ち会ってくれて12時間かけて出産しました。

17歳での出産だったのでみんな本当に応援してくれました。

本当に可愛くて一生守っていくと決意しました。

夫も頑張ってくれていましたが、
やっぱりお金がなくては生活はしていけず私も派遣社員として働
きました

娘を保育園に入れるのは本当に嫌でしたし、

子供のために子供を保育所に入れて働かないといけないなんて、
なんて矛盾してるんだらうってずっと思っていました

それに派遣社員って本当に大変です

工場でストッキングの柄を付ける仕事をしたんですが、
空気の悪い1つの部屋に、何人もが集まって仕事をします。

柄を付ける時にプレス機という、
どデカイアイロンみたいな機械でやるんですが

部屋は暑いし、火傷して熱いし
みんな黙々と5時間働き、
昼の休憩のときも全く誰も喋りません。

みんな疲れ切って死んだ魚のような目をしています。

私たちが加工した商品は、パリコレで出る1着数十万する服や、
ディズニーランドに売られているストッキングなどです。

表に出るときは華やかで、高価な物なんですが、
下請けの会社はとてつもない大変さでした。
私は朝8時から5時までの8時間でしたが、

社員は夜の11時まで働き、夜勤をしている人もいてました。

「うちの会社はブラックやけど、今辞めても働くところないし、
辞める勇気なんかはないわ」

とみんな言っていましたね

8時間集中してパソコンに向かう時間があれば
すぐに、今の月収をゆうに超える金額を稼ぐことも出来るのに

ネットビジネスのことなんてこの時は知らないですから

「資格や学歴がなかったら
こんなしんどい仕事をせなあかんねんな」
とバカなことを考えてました

そして娘の初めて立った瞬間を見ることもできませんでした
未だに後悔しています。

このときは2度と戻ってこないですもんね

そして私が元から溜めていた20万と合わせて

貯金額が94万円になったので
そこから2人とも車の免許を取りに行き、
車も買って引越し費用を揃えて20万くらいは残りました

そして新しい家で新しい生活が始まります。
最初はすごく幸せな毎日でした。

でも、その頃から夫が変わり始めます

やっぱり20万くらいの給料だと毎月ギリギリです

それでも子供と過ごす時間を大事にしたかった私は
夫と相談して仕事を辞めました

子供が大きくなるまでの数年くらい節約続きの生活でも、
自分にお金がかけれなくても
子供と公園に行ったりするのが本当に幸せで

友達と遊ぶより子育てしているほうが楽しくて仕方なかったんで
す。

でも夫はそうじゃありませんでした

節約するのが嫌だからやっぱり働きに行ってほしい
と言われました

夫の家はどちらかというとお金持ちだったので
小さいころから頻繁に旅行に行ったり、外食したりするのが当たり
り前で、元々の価値観が全く違ったんです

また成長を見逃すのか
子供と過ごせる時間がなくなるのかと思い辛かったですが

「娘をもっと色々なところに連れて行ってあげたいから。」
と言った夫の言葉がきっかけで
お弁当の移動販売をすることになりました。

なのに、その頃から旦那が夜遊んで
朝まで帰ってこない日が続きました。

土曜の晩に遊びに行くと日曜日の朝帰ってきます

日曜日に「どこか行こう」と言うと
「俺は疲れてるから」といい、夕方まで寝ます。
「じゃあ土曜の晩に遊びに行かへんかったらいいやん」

というと、

「俺は頑張ってるから」

「お前がこの仕事してみろや」

私は友達と出かけてもないのに

「好きな時に遊びに行けていいなー」

「どうせ俺がおらん時に浮気でもしてんやろ」

って意味の分からないことを言い出し、

なんとしてでも遊びに行ける方向に持って行こうとします。

日曜の朝起こした時に寝ぼけて「きもち悪い」と言われたり
蹴られたりする事が当たり前になりました。

家の近くで飲酒運転で事故って

車を放置してそのまま歩いて帰ってきて、

夜中の3時に警察が来たこともありました

付き合ってる時とまるっきり変わってしまい戸惑いました。

優しい時もあるので、離婚には踏み切れず、

我慢して過ごしていました。

何を言われても、

シングルマザーになってはいけない

母親の姿を見てきた私はそう思っていました。
文句を言っではいけないと思ってました。

それに夫のことが大好きでした。

そんな生活は3年続きました

遊びに行くたびにお金を使って帰ってくるので
だんだんお金はなくなり、
託児所のある新聞配達をすることになりました。

インターネットに疎い私は、パソコンも家になし、
家で稼ぐって考えが全く無かったんですね

「働きに行く」と考えたら、
私が働けるところなんて本当にありませんでした

この時からアフィリエイトを知ってたら

娘に大変な思いはさせなかつたらうと思ひます

新聞配達は1年近く続きました
娘も託児所で仲のいい子が出来て、
お客さんのところに集金に行く合間に娘の顔も見れるので

台風でも雪でも休みがない大変さはありましたが
続けることができました。

そうして稼いだおかげで、
生活は少しマシになり、2人目が出来ました。

しかし、2人目が出来ても仕事を辞めるわけにはいきません。

会社には妊娠9カ月までバイクに乗って
配達をしていた人もいました。

そこまでして働かないと生活が苦しい時代なんですね

私はもしもの時を考えて、配達は辞めて、
集金だけをさせてもらうことになりました。

そして、この頃から今まで以上に夫が帰ってこなくなり、

夜出かけて朝まで帰ってこない日が何日も続きました。

今まで、仕事にはちゃんと行ってたのに
ロクに仕事も行かなくなり、
仕事よりも遊ぶほうを優先するようになりました。

結局娘のために働いて欲しいなんて言葉は嘘で、
自分をもっと遊びに行くために働け

ってことだったんでしょね

私は話し合うのも疲れて帰ってこなくてもなんとも思わなくなっ
てました。

そして妊娠7ヶ月になったとき、カードの請求で恐ろしい金額の
請求がきます
もうこれには限界がきました。

カード会社に問い合わせて店を調べ、

「そういう店」だということが分かり
問い詰めても言うことは「俺の金だから」それだけでした。

家を飛び出して実家に帰りました。

でもやっぱり娘のことがあります。
離婚してフルタイムで働きに行くようになれば、

私と姉と同じ思いをさせてしまう

そう思って踏み切れず連絡すると

「勝手に出て行ってんから話すことはない」と言われました

一人になれて嬉しかったんでしょうね。

私のことがどうかよりも、娘たちのことも
どうでもよかったんだと思うとこの数年間はなんだったんだと

反対を押し切って産んでほしいといったあの日は？
一緒いた中学生の頃はなんだったの？お腹の子は...？
娘が生まれた日のこと忘れたの？

なんで！なんで！なんで！

本当に呆然としました。
ここまできたら未練なんてものは全くありません。

仕事はぎりぎりまで続けました。

実家に住まわせてもらえたからよかったものの
実家がダメなら路頭に迷う状態です

淡々と離婚の手続きを進めましたが、

妊婦が3歳の子を連れて市役所や裁判所に通う姿を
周りは哀れんだ目で見つめます

それが本当に辛かった

そして1人で出産しました

本当に孤独でした

それまで手続きで追われていた毎日から、

産後の病室で産まれたばかりの娘が寝ている間に
シーンとした時間が出来ました。

その空いた時間は娘に申し訳ない気持ちと、

これからどうしようと思う気持ちに

押しつぶされそうになりました

このままでいいわけがないと、
携帯ですっと資格について調べてました。

資格さえ取れば仕事があると思ってました

でも、資格が取れるまでに
どれだけ時間もお金もかかるんだって話です

そんなときにアフィリエイトに出会いました

【自宅にいながら何百万と稼いでいる人がいる】

私にとっては希望の光でした。

せめて下の子が1歳になるまで保育所に入れずに歩く姿が見たい、
立てるところが見たい。

一緒に過ごしたいと心の底から思いました。
産まれたばかりの娘の夜泣きと、上の子の相手、

アフィリエイトで1ヶ月間は全く寝ていませんでした。

本当に最初は何も分からずポイントサイトに登録してみたり

ブログをとにかく量産して
A8netの広告を貼るという方法を取りました

アメブロで、アカウントを大量に作り
アメンバーキングというツールを使って集客します。

そのとき、お米の案件で10キロ1990円で買える
というのがありました。

しかも期間限定で報酬が2580円でした！

これは今がチャンスだと
Twitterや、ブログに広告を貼りまくりました。

その結果、このお米の案件で
3万6495円を売り上げることができたんです

娘に抱きつき「ママにもできたよー！！」と
泣きました

ネットで本当に稼げるんだ！

自分の力で何万円と稼ぐことが出来るんだ！！

嘘じゃなかったんだ！と感動して
これはいけると確信したんです。

でもこの方法だと案件しだいで波があり、確実ではないです
そんな一か八かの賭けはダメだと、

きちんとアフィリエイトを学ぼうと決意します

アフィリエイトで失敗すれば生活が出来ない
必ず成功しなければ！

自由になりたいこんな生活は嫌だ、
娘に辛い思いをさせたくない

希望は見えても重圧でつぶれそうでした。

ただ、実家にいるようになって家族と話すことが増え

改めて中学生の頃の話や、
再婚した時の話をする時間ができました

私たちに足りなかったのは「会話する時間」だったんです

再婚する前に話し合っただけで時間をかけて
理解しあうべきでした

もっともっと話すべきだったと思います。

結局下の子の名前は義理父につけてもらいました
やっとお互い理解しあえたような気がしました。

離婚していなかったら
そのまま一生話し合うことはなかったかもしれません

それでも数年のわだかまりがすぐに消えるはずもなく、
小学生の弟がいる家に、いつまでもお世話にはなれないので

産後2か月で家を出ました。
妊娠8ヶ月まで続けていた仕事のお金はもう残ってなくて

収入のない人が出産したときにもらえる
助産制度の38万円だけが頼みの綱でした。

その38万で洗濯機を買い、布団を買い
新しく仕事用のパソコンを買いました。

家のものはほとんど夫が持って行ってしまいました。

稼いだ3万では全く足りません

トリートメントを買うお金もなく、
シャンプーのみで髪の毛はバシバシになりました

それでなくても産後は髪の毛が抜けるのに、
本当にハゲるんじゃないかと思いました

肌にも蕁麻疹ができるし、
歯磨き粉も買えず

娘のアンパンマンの歯磨き粉を使ってみました

乾燥肌の娘は皮膚科に通っていたのですが、

その500円すらも無くて結局親にお金を借りました

でも、アフィリエイトで稼げばこんな生活から抜け出せる
何百万と稼いで幸せになるんだ！！

その決意は変わらず死に物狂いで取り組んでできました。

そんなときに出会ったのが
ブログメルマガアフィリエイトです。

もう引き返す気は無く、まだ、使えるカードを使って
アンリミテッドアフィリエイトという教材も買いました。

寝ずに作業しました。
昼間は娘と遊んで夜中に作業をします

1年かけて稼ぐ気で頑張れ！とアドバイスをもらっても
今すぐにお金が必要だから1年も待てないと出来る限りのことは
何でもやりました。

そしてアンリミに組み組み始めた結果、

10年アフィリエイトで稼いでいる方から、

「10年でここまでやばい子は見たことがない」と
言われるようになり、

教材販売者さんから杏奈さんが教材の販売本数1番です
と言ってもらえるようになったり、

メルマガの読者さんが1000人に増え、

アフィリエイトを始めてたった半年で
毎月これだけの金額を稼げるようになりました

アフィリエイト件数	アフィリエイト報酬	2ティア件数	2ティア報酬	合計販売数	総売上
24	¥211,336	0	¥0	24	¥211,336

杏奈報酬

アフィリエイト件数	アフィリエイト報酬	2ティア件数	2ティア報酬	合計販売数	総売上
67	¥538,960	0	¥0	67	¥538,960

自分の力で稼げるようになったんです。
こんな金額、普通のシングルマザーでは絶対に手に入りません。

アフィリエイトだったからです。

どれだけ大変でも、どれだけ最悪な環境でも自分が頑張れば大丈夫なんです。

今、娘と過ごすことが出来て本当に幸せです。

シングルマザーで大変な思いをしている方や、
家族との時間が欲しい方、いろんな家庭環境で悩んでいる方、
派遣社員やブラック企業で働いている方

外に働きにいかないと生きていけないと思っている方

それは間違いです。

アフィリエイトなら好きところで仕事をしながら
生活していくことができます

ご覧の通り今までろくな人生送ってこなかった私ですが、

アフィリエイトを始めて気付きました。

親の再婚のせいにして遊びほうけてたのは自分のせい。

旦那が帰ってこないのを理由にして
家を飛び出したのは自分のせいです。

相手を恨んでも仕方ないです。

親が再婚したから
自分で生きていく力を付けることが出来ました。

夫と知り合えたから17歳という年齢で
可愛い子供を授かることが出来ました。

離婚したからこの世界を知れて、
普通に働いているだけでは稼げない金額を
自分で稼いでいけるようになりました。

強い意志をもって自分が変わることで

人生は180度変わるんです

長い長い自己紹介を読んでいただきありがとうございました。



私は、あなたにも家族との時間を1番大切にして、
自力で稼いでいく力、
人生を変える力を見につけて欲しいと思っています

私のように、チャンスを【自分で】掴んで
稼げるようになってほしいんです。

自分が一步踏み出せば必ず稼げるようになります。

なにかあれば気軽にメールなどいただければと思います。



a25a07a18@gmail.com

メールをいただいた際は24時間以内に100%返信しています。

[インフォカート](#)と[インフォトップ](#)

どちらかに**無料登録**された方にはサポートもしていますので

アフィリエイトがなにか分からないという方も
こちらのサポートもお使いください。

登録方法が分からない場合はメールをくださいね♪

これからもたくさん情報提供していくので、
ぜひ情報を受け取ってください♪

[メルマガ登録はこちら](#)

[杏奈のブログ](#)

私の信念・理念

アフィリエイトで本気で稼ぎたい方には
私も **本気でサポート**をしていきます。

アフィリエイトで短期間で成果を出すために私からサポートを受ける方法は2つあります。

1. 先ほどの [インフォカート](#) と [インフォトップ](#)
どちらかに **無料登録** すること

2. 教材を購入すること
です。

私の仕事はアフィリエイトターとって、
いわば紹介業です。

稼げるようになるための教材を紹介し、
その教材が購入されれば **私に報酬** が入る。

そして **私がサポート** することで
その方が自分の力で稼げるようになる。

私が稼げるようになりたい人をサポートすることは
【慈善事業】でも【ボランティア】でもなんでもなく、

それが私の【仕事】だからです。

こういうことをいうと

「教材を売りつける気ね！」

「教えてほしいのなら金を払えってことね！」

とか言い出す人がいますが

そうじゃない

いらぬなら買わなければいい、
稼ぐ必要がないなら買わなければいい、

それだけです。

私には娘がいます。

みんな自分の生活があります。

「無償であなたを稼がせます」なんていう人は
よっぽど暇なんだろうなと思います

私が稼いだ金額はある意味、

私がサポートをさせていただいている人数でもありますからね

- ・ サポートしてもらおう側は**自分が生活をしていく**
ために

「教材を買って勉強して今から頑張っていきます！
稼げるようになるまでよろしくお願いします！」

- ・ サポートをする私は**自分が生活をしていくために**

「よし！これから頑張っていくのなら
あなたが諦めない限りはサポートし続けるから
安心して付いてきて。」

相手は「自分の生活を良くするためにお金を使う。」
自分は「お金を受け取る以上はしっかりサポートをする」

これは【**教えてほしいなら金を払え**】ということでしょうか？

違いますよね。

【**買ってあげたんだからサポートしろよ。**】

これも違います。

【買ってあげたんだからサポートしろよ】なんていう、
完全に「お客様は神様だメール」を送ってくる人もいますが、

私がサポートするのを辞めたら困るくせに
何をそんなに偉そうに...(笑)

そう思いますよね(笑)

お互い誠心誠意、敬意を払って接していきましょう。

そういう気持ちで仕事に取り組んでいます。

「お互いが稼ぐこと」
それが私の信念であり理念です。

なのでそこを理解していただけない方の
サポートはお断りしていますので

ご了承ください。

それ以外に、インフォトップ&インフォカートに登録しました。
という報告メールや、

サポートに関すること以外でなにかあればいつでもメールをくだ
さればと思います(*´▽`*)

a25a07a18@gmail.com

では今後ともよろしく申し上げます

2016/3.23 杏奈